

# 雰囲気ロータリーチューブ炉 (A-R T F)

**概要** 本装置は、 $H_2$ 、 $N_2$ 、大気等の雰囲気中で各種粉体を均一に熱処理出来ます。雰囲気置換は真空置換後、雰囲気ガスの導入を実施するため、雰囲気ガス置換度が高く、ガス量の節約につながります。又、粉体にロータリーアクション等の動きを与えることにより、焼成時間の短縮及び焼成温度の低下の効果があり、省エネ・省人化に貢献します。

<b>標準仕様</b>	形 式	1 5 0 - 1 0		
	最 高 温 度	大気 : 1500°C	$N_2$ : 1400°C	$H_2$ : 1200°C
	常 用 温 度	大気 : 1400°C	$N_2$ : 1300°C	$H_2$ : 1100°C
	炉 芯 管	OD $\phi$ 1 0 0 $\times$ L 1 5 0 0 mm		
	均 熱 域	$\pm 5^\circ C$ (1 5 0 mm at 1 5 0 0°C 大気)		
	雰 囲 気	$H_2$ 、 $N_2$ 、 $H_2+N_2$ 、大気 etc.		
	到達真空度	1 0 0 p a		
	発 熱 体	$M_o S i_2$		
	処 理 量	Max. 1 Kg/Hr (ex. 20~50 $\mu$ m Power)		
	設 備 電 力	3 $\phi$ 200V 25kVA		
設置スペース	1 5 0 0 W $\times$ 2 5 0 0 H $\times$ 3 0 0 0 L (但し、制御盤は別置)			

## 構 造



- ① ホッパー及びフィーダー
- ② 真空チャンバー
- ③ 炉
- ④ 粉体取り出し室
- ⑤ 炉芯管
- ⑥ 傾動装置
- ⑦ 真空ポンプ